すベラップ

自然素材を使い、手作りの良さや作る喜びを感じるとともに、研修の思い出の作品とします。

場所

研修室

対象

幼児以上

所要時間

| 時間

人数

50 名程度

時期

全シーズン

天候

制限なし

指導

なし

提出書類 教材注文票

経費

I セット 100 円 (小板、紙やすり)



活動の 教育的効果

- (1) 幼児が短時間で制作物を完成させることができる。
- (2)紙やすりの使い方やひもの通し方を学ぶことができる。
- (3) 完成品が形として残るので、研修の思い出になる。

準備 するもの

□個人:装飾に使用する道具(ペン等)

□団体:雑巾等の布、すべラップ材料(教材注文票で注文し、事務室で受取)、

団体が準備するもの

ストラップ用のひも

交流の家が貸し出すもの

□なし

備考

□作り方はホームページよりダウンロードが可能。

□制作後、改めて木材を磨く際は、一度ひもを外してから磨く。ひもが付いた状態で磨く と、ひもが切れる場合がある。

活動の流れ

すベラップ

活動内容(手順)	時 間	項目	内 容	備	考
	事前	安全指導	□紙やすりの取り扱い方法の説明。		
	10分	準備	□すべラップづくりの説明。		
	30分	作成	□木材を紙やすりで磨く。	引率者が安 全管理を行 う。	جبر
			□木材を布で磨く。		
			□木材にひもを通す。		12
			□木材に絵や文字をデザインする。		
	10分	片付け	□机上の整理、活動場所の清掃を行う。		
想定される リスク	□けが(紙やすりで指を削る) □ひもを上手く通すことができない。				
指導の バリエーション	□他のクラフトを組み合わせて実施する。 □複数個を制作する(自分用とお土産用等)。				



木をしっかりと持ち、円を描くようにしながらやすりがけする。